



# さくらまつり

今年は天候にも恵まれ、4月4日、毎年恒例のさくら祭りを開催致しました。開会式には院長先生と副院長先生が新しい桜の木を植樹し、患者様が水を撒く行事に始まり、拍手喝采での開会となりました。

今年は敷地内の桜も長く咲き続けてくれて、みなさん桜を眺めては「きれいねえ」「春ねえ」と風流を感じる方もいれば、カップラーメンやおしるこを幸せそうに食べる方もいて、皆さんそれぞれの楽しみ方でリフレッシュしていました。その様子にスタッフも一層楽しくイベントを進めることができました。

第二病院では、入院されている方が毎日を安心して過ごせる時間を、治療の一環として大切にしています。病気による入院生活は日常に比べて制限もあって、普段とは異なる環境がこころに負担をかける場合があります。そんな負担が和らぐように、当院では言葉かけやお話をする時間、好きなことや大切なことに触れる時間といった日々の関わりに加え、季節を感じることで気分転換していただけることも大切にしています。

患者様が日々リフレッシュする中で病気と立ち向かえるよう、みんなのこころに寄り添いながらこの小さな桜の木と共にスタッフ一同成長していこうと思います✿



医療法人静光園 第二病院

## 《 理念 》

1. 人権を尊重した優しい医療
2. 自由で開放的な医療
3. 地域に開かれた医療

## 《 基本方針 》

1. 患者様の人としての尊厳と権利を大切にします。
2. 十分な説明と同意のもとに患者様およびご家族とともに考える医療を行います。
3. 社会復帰の促進に力を注ぎ、患者様の自立を支援します。
4. 地域社会との交流を深め、「医療」「保健」「福祉」が一体となった医療の提供に努めます
5. 職員は日々の努力を怠ることなく、調和のとれたチーム医療を実践します。



# 節分祭

毎年恒例の節分祭を開催しました。4つの病棟それぞれでスタッフが趣向を凝らし、毎年違った催しとするところにこだわりを感じます。本物と見間違うような鬼のこん棒もさることながら、こんな虎柄のエプロン、どこで見つけてきたんでしょうか😊この装いに「だれだろう?」とちょっと怪訝になりながらも、声を聴いて思わず「え?あの人?!」と皆さん笑っていました。そんな下準備あってか、鬼は外、福は内と終始和やかな雰囲気で節分祭を楽しみました。

イベントを行って皆さんのがこころが楽しくなるように、また、病気を退治して1年間健康に過ごせるように。とスタッフも願いました。



## 大牟田の名所 臥龍梅



大牟田市今山 2538 普光寺境内

樹齢 500 年以上と言われる県指定天然記念物の紅梅。まるで地を這う龍のような姿で、春には見事な花を咲かせます。

臥龍梅がある普光寺の境内には、他にもしだれ梅や飛梅などがあり、3月上旬には境内一面に梅の香りが漂い、木々が鮮やかに染まります。

(市観光おもてなし課 Omata One plate の記事より引用)

今年度の観梅は終了しましたが来年の見頃の時期に足を運んでみてはいかがですか?

拝観料：中学生以上 500 円 (10:00~15:00)

時期：例年 2 月中旬～3 月初旬 (開花状況により変動)

アクセス：西鉄バス⑩「普光寺行き」普光寺バス停下車

バス停から徒歩 10 分 (坂の上に駐車場有)

自家用車だと、大牟田駅からおよそ 15 分

普光寺バス停の坂の上に無料駐車場有り

入場口近くに足の不自由な方向け駐車場有り

駐車場～境内までは坂道となっていますので、動きやすい服装や靴でのご観梅がおすすめです

※なお、これら情報は令和 7 年度開催時のものとなります



職員も毎年楽しみにしています



## 第 59 回大牟田中小企業親善ソフトボール大会 D パート 準優勝!

5月18日(日)、雨の中止も危ぶまれましたが、なんとか天気が持ちこたえてくれての開催。各トーナメント大盛り上がりでした。当院も有志を募って毎年参加していて、今回も日々の練習が攻守に現れ見事、準優勝しました!非常にいい試合だった分悔しさもありますが、勝ちたい思いを一丸に挑んだ時間は、改めて私たちの結束が深まったと感じました。



# ～ほつとりらっくす～

ぐっすり眠って、よいこころ

現代社会の様相を反映してか、多くの日本人が不眠に悩まされているといわれます。「なかなか寝付けない」「夜中に何度も目が覚める」そんなお悩みを抱えていますか？生活習慣を変えることは容易ではありませんが、下記ポイントを参考に、できうことからあなたの毎日に取り入れてみてください。お悩みが大きいときはどうぞお一人で抱え込まず、当院までご相談くださいね。

睡眠に悪いこと  
・アルコールやカフェインのとりすぎ  
・ながーい昼寝  
・横になっている時間の多さ  
・ストレスや考え方  
・夜間の明るい光（電灯やスマホ）  
などなど



睡眠にいいこと  
・リラックスした状態  
・毎日整ったリズム  
・3食食べる  
・日中の活動  
・寝る2時間前の入浴  
・快適な室内環境  
などなど

## ベッドでリラックス

～おなかの動きを意識する方法～



1. ゆったり座ったり、横になつたり
  2. おなかがふくらんだり、  
へっこんだりする動きを感じましょう  
「動いているなあ」「今早く動いたなあ」など
  3. あるがまま 2 分くらいしてみましょう
  4. 少し力が抜けた感覚を味わいつつ  
そのまま横になって休みましょう
- ※もし立ち歩く場合は背伸びをしてから

## 当院専門医療のご案内

### リワーク REWORK

～休職者の方への職場復帰支援プログラム～

うつ病や適応障害等のメンタルヘルスの不調により休職している労働者の方を対象とした職場復帰支援プログラムです



#### ● REWORKの目的

##### ① 職場復職

- 就業に合わせた生活習慣の再構築
- 作業能力・体力等の就業能力の回復

##### ② 再発・再休職予防

- セルフケア（ストレス対処力）の向上
- 対人関係スキルの向上



#### ● 実施日時

毎週月曜日～金曜日

- ▶ ショートコース 9:00～12:00（3時間）
- ▶ ロングコース 9:00～15:00（6時間）

※状態に応じて週1回から参加できます

本プログラムにご興味がございましたら、当院担当までお気軽にご連絡ください（0944-52-8881 担当 平尾）

#### ● PROGRAM

	月	火	水	木	金
09:00-09:30	朝 礼				
09:30-10:35	グループミーティング	作業療法	栄養指導	認知行動療法	SST
10:35-10:45	休憩				
10:45-11:50	個別活動	個別活動	心理教育	フィットネス	個別活動
11:50-12:00	終礼（ショートコース）				
12:00-13:00	昼 休憩				
13:00-13:50	創作活動	ヨガ	個別活動	コグトレ	軽スポーツ
13:50-14:00	休憩				
14:00-14:50	個別活動	個別活動	フィットネス	個別活動	個別活動
14:50-15:00	終礼（ロングコース）				

※活動内容や曜日が変更になる場合がございます

診療実績					
	1月	2月	3月	4月	今後の予定
外来	全体延件数	2305 人	2201 人	2554 人	2657 人
	一日平均実人数	96.0 人	100.1 人	102.2 人	106.3 人
入院	病床利用率	99.9%	99.5%	98.4%	99.9%
	平均入院者数	183.8 人	183.1 人	181.0 人	183.9 人

6月 14 日（土）  
第二病院院内学会



# 医療法人静光園「第二病院」

院長 吉田 卓生

診療科目 精神科・神経科・内科（メンタルクリニック）  
診療内容 精神保健相談・老人保健相談・児童思春期相談  
心の相談・ストレス相談・作業療法  
デイケア・デイナイトケア・ナイトケア

〒836-0885 福岡県大牟田市下池町 29 番地

TEL. 0944-52-8881 (代)

FAX. 0944-52-6660

ホームページ  <https://daini.or.jp/>

## 交通のご案内



## 関連施設

精神科デイケアセンター

ウォルナットキャビン

「くるみ館」



TEL 0944-51-5454

就労継続支援B型施設

「森の工房どんぐり」



TEL 0944-52-7575

相談支援事業所

ふれあいの森「あじさい」



TEL 0944-55-8555

自立訓練施設

(通所・宿泊型)

「アプリコットハウス」



TEL 0944-52-0022

●グループホーム  
「さくらガーデンハイツ」

●共同住居  
「萩ハイム」  
「英知フラット」



小規模多機能ホーム

「つぼみ」

地域交流ひろば

「ささはら」

TEL 0944-85-0185

小規模多機能ホーム

「ふどうの木」

地域交流ひろば

「いちの」

TEL 0944-32-8001



デイサービスセンター

「里桜」

TEL 0944-85-0261

小規模多機能ホーム

「たけとんぼ」

高齢者グループホーム

「やまぼうし」

地域交流ひろば

「ひばりヶ丘」

TEL 0944-53-7778



カウンセリングルーム

フリースクール・サポート校

「ソフィア」



TEL 0944-52-8889

## 編集後記

今年の桜は、葉が茂ることなく長く咲き、入学式のシーズンにもかろうじて間に合うなど、ここ数年の中でも春の始まりを特にゆっくりと感じるができた3月4月となりました。毎日にゆとりが生まれると、こころも体も程よく力が抜け、よいパフォーマンスが期待できます。新しいことが始まるこの時期、自分らしくゆとりあるルーティンを整えて、一日をここちよく始めていくといいなと考えます（矢田）